

真ん中まで来た。
体調に気を付けて。



日本共産党北区議会議員

さがらとしこ
区政レポート

日本共産党議員団

2022.10.27 No.1895.

御相談はお気軽に

TEL FAX とも 3905-0970

さがらとしこ事務所

赤羽北3-23-17

(バス停「赤羽北3丁目」メガシティ近く)

「マイナンバーカードと保険証を一本化するって、おかしい」

■ さがら事務所には、相談や怒りの声が多くなっています。

■ そこで今号では、社会保険労務士でもある秋山けんたろうさんと、この問題を考えてみました。

■ 読者のみなさん、ご意見をお寄せ下さい。

さがら 高齢女性の方でしたが、テレビのニュースを見て、びっくりされ、「マイナンバーカードを早めにした方がいいのじゃないかと、とても心配されていました。

秋山 ■ いきなりニュースで驚かれたと思います。でも、あわてて作る必要はありません。お政府は、説明がききです。

さがら そうですよ。なんの説明もなく、国民健康保険証を廃止するなんて、乱暴なやり方です。

秋山 政府は国民にきちんと説明して、少なくとも国民の半数以上の方が納得した上で、このような制度変更は行なわれるべきです。あまりにも乱暴ですね。だから、反対の声がすぐに広がりました。おと岸田首相は「マイナンバーカードを持っていない人への対応も検討する」と言出した。おかしいですね。

さがら 相談に来られた方には、あわてて作らなくても大丈夫ですよとお話しました。

政府は、カードをつくれれば、ポイントがつくから、早く早くと、せかしています。でも、実際には、国民の半分はカードを作れない。なぜ、政府は生活に欠かせない保険証を廃止してマイナンバーカード一本化するなんて、言い出さずしょう。

秋山 国民一人ひとりの情報をできるだけ一元化させて、管理ができる体制を作り出したのだと思います。政府は、「国民の皆さんも利便性が高ければ」と宣伝していますが、

一元管理をすると個人情報流出のリスクがより高くなる。

実際、流出事件は数えきれないほど起きています。日本年金機構でも、大規模な漏洩事件がありました。

万一、データの流出が起きれば、個人個人の多くの情報が広まってしまい、取り返しのつかないことになってしまいます。

さがら 昨日も、事務所には一体化に反対の署名は、いつまでに集めればいいのかと、問合せが来てました。
11/7(木) 米次国会提出です。

声が大きくなればなるほど、政府は無視さない。

2022 10月の 赤羽西口ひろば
まちかどトーク 10月28日(金)
夕方 5時30分～6時30分

建設委員会視察

▶ 10月2日(金)早朝、この日の視察先となる兵庫県姫路市馬場周回と自転車道、馬場前の大前通りをゆく、正面にお城が見えます。



▶ 駅前から姫路城までは直線800m。
▶ 戦災復興計画として昭和30年～50m幅の道路が無電柱化をふくめ整備。そのうち、再整備事業として平成20年に都市計画決定。
□ その後「馬場前広場計画」として、商店街や「まちづくり協議会、市民団体、JR、関係行政機関などの検討をすすめ、とりかみが始まりました。

● そして、大前通りは2020年5月の道路法改正をうけ、民間による公共空間活用促進を目的としたまちづくりになっていました。

● 北区でのまちづくりにとって、どのように生かすことができるのか、課題が大きいと感じました。

秋のミニバザー ご協力ありがとうございました
ミニバザー実行委員会 3905-0970

2022.10.21
姫路市大前通り

ゆ着の反省一言もなく山際経済再生担当辞任(24)
向われる岸田首相の任命責任と統一協会調査

共産党の
提案実る

暮らし 応援の 給付支援が拡充

日本共産党北区議員団は、新年度の予算組み替え提案や区長への申し入れなどで、暮らしや営業を直接応援する給付型支援の拡充を繰り返し要望してきました。今議会では、国の財源による電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金に加え、北区が独自の財源を活用して住民税均等割のみ課税世帯や、児童手当の支給が打ち切られてしまった世帯への新たな給付金が予算計上されました。

電気・ガス・食料品等 価格高騰 緊急支援給付金

電気・ガス・食料品等の高騰を受け、住民税非課税世帯等へ1世帯5万円を支給



北区暮らし応援 臨時給付金

住民税均等割のみ課税等の約7000世帯へ北区独自に1世帯5万円を支給



児童手当制度改正 臨時特別給付金

所得超過でこの6月から児童手当が非該当となった世帯等へ、北区独自に児童1人3万円(月5000円の半年分相当)を支給

財政調整基金の活用で さらなる暮らし・営業支援を

コロナ禍の下でも北区で約180億円に積みあがっている財政調整基金を活用し、さらなる暮らし・営業の支援を求めます。



2022.10.27.
「さがらしレポート」No.1895.

北区民
アンケート
2022

聞かせて! あなたの声

みなさんの声を区政に生かします

日本共産党北区議員団

〒114-8508 北区王子本町1-15-22

日本共産党北区議員団

検索

<http://kyoukita.jp>

決算特別委員会での論戦から

■トイレへの生理用品設置 全学校での配備実施へ



試験的に実施されていた小中学校トイレへの生理用品の配備。衛生や管理方法、教育的対応など課題を整理し、調整・準備が整い次第、全校で実施することになりました。

■児童相談所等複合施設 開設に向け財源確保を



北区初の児童相談所等複合施設は2026年度に開設の予定です。人材とともに重要なのが財源。都区財政協議において東京都からしっかり財源を確保するよう求めました。

■化学物質・電磁波過敏症 症状への理解と配慮を



微量の化学物質や電磁波に触れることで、頭痛やめまいなどの症状を発する化学物質・電磁波過敏症。病気・症状への理解と、福祉窓口や避難所などでの配慮を求めました。

子どもたちに安全でおいしい学校給食を